



# Rotary International District 2800 山形西ロータリークラブ会報

会長：東海林 健登 幹事：武田 岳彦

## 地区目標

中核的価値観のもと、時流対応の時  
～奉仕の心の醸成と実践するロータリアン～

## クラブテーマ

ロータリーの価値を改めて考え、そして楽しむ

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

◆点鐘：東海林健登 会長  
◆司会：三沢大介 S.A.A.

◆ロータリーソング：四つのテスト  
◆例会・観桜会・パレスグランデール



Yamagata West Rotary

第2941回例会

令和4年4月18日(月)

## 会長あいさつ

東海林 健登 会長



山形市の櫻が満開であるとの報道があり週末、「置賜さくら回廊」の一つである烏帽子山(えぼしやま)千本桜の観賞に足を運んでみました。置賜地方の櫻は山形市と違いまだ七分咲きの状態でしたが、桜祭りをやっており大勢の人が観賞にきておりました。

櫻の種類が豊富で色々なところの二世桜が観られました。ワシントンからの逆輸入された櫻まであり大変興味深く見てきました。今日は観桜会であります。そこで花見について少々調べてみました。

花見はいつから始まったものなのでしょうか。花見は奈良時代の貴族が始めた行事と言われており、当初は中国から伝来した梅の花を鑑賞するものだったそうであります。奈良時代当時、日本は唐との交流が盛んでした。沢山の品々が日本に伝わる中、珍重されたのが梅でした。しかしながら、894年遣唐使が廃止され、以来、平安時代に入り人々は日本古来の花に目をつけるようになり、お花見の花が梅から櫻へと移り変わっていったとのこと。以前は貴族の行事だったお花見ですが、鎌倉、奈良時代に入ると武士階級にも広がり、江戸時代に入ると一般の人々にも広がり、櫻の品種改良も盛んに行われるようになり、現在、全国各地で鑑賞できる最もポピュラーな品種「ソメイヨシノ」もこの時代に作られたそうです。「オオシマザクラ」と「エドヒガン」から品種改良された交雑種で、寿命は約60年と言われています。全国の櫻の約8割を占めるソメイヨシノですが、実はそのすべてが一本、あるいはごく少数の櫻から作られたクローンであり、クローン櫻は交配しても発芽せず、種から増やすことができないため、同じ原木から接ぎ木、挿し木で増やされていったため開花時期に一齐に咲いて一齐に散るのだそうです。

「櫻」は春という始まりと出会いの季節を象徴する花であり、満開の花はきれいで華やかであり・夜になってもしぼむことなく咲いており夜も楽しめます。

そんなことから櫻は、我々にとって人気の花なのです。

## 幹事報告

武田 岳彦 幹事

- 今年の4月から1年間、当クラブでお世話をするようになりました米山奨学生のドアン・ミン・ハオくんが出席してくれています。色々教えてあげていただきたいと思えます。
- 今日は3人の新入会員さまに出席いただいております。次回以降の例会に、ご挨拶をいただきたいと思えます。
- コロナ禍の状況がありまして、年間スケジュールがいろいろ変更になっています。5月30日に予定されておりました職場訪問例会は残念ながら今年度は中止という形になりました。それに伴いまして、5月30日は通常例会に変更になります。ご案内をFAXで届けますので、お間違えのないようよろしくお願いいたします。

## 委員会報告

親睦・家族委員会

会員7名、奥様が10名、4月に誕生日を迎えられます。おめでとうございます。

## 米山奨学生あいさつ



ドアン・ミン・ハオ さん

私はベトナムから来た留学生のハオと申します。山形大学人文社会科学部人間文化コースの4年生に所属しております。現在私は、異なる文化における心理学過程の違いについて研究しております。これから1年間お世話になります。どうぞよろしくお願いいたします。

## 2800地区 地区研修・協議会

4月16日土曜日に  
鶴岡市の、東京第一  
ホテル鶴岡にて  
地区研修協議会が  
行われました。



# 観桜会

## 開会のあいさつ

佐藤 啓 委員長

おばんでございます。いつもと違う室内での観桜会ということになります。

皆さま、桜の花ことばはご存じでしょうか。「優美な女性」だそうです。本日、外はお花が満開なのですが、会場からお花を見ることは残念ながらできません。外で咲く満開の桜をイメージしながら、観桜会を楽しんでいただければと思います。

それでは最後までよろしくお願いいたします。



本日出席 (4 / 18)

会員総数

95名

出席会員数

67名